



新型コロナウイルス・インフルエンザ 油断が感染拡大の第一歩！！
感染が拡大している今だからこそ、個人ができる感染防止対策を徹底！！

山梨県は「家庭内、会食をきっかけにした感染例」が多い傾向 普段生活する場での飲食、休憩、団らの時間は特に注意が必要

【家庭】

家庭内にウイルスを持ち込まないよう気を付ける
＝社会生活でウイルスをもらうリスクを減らすことが大切



- ・職場や学校での換気の徹底
- ・会食に感染防止対策が施された店舗の使用



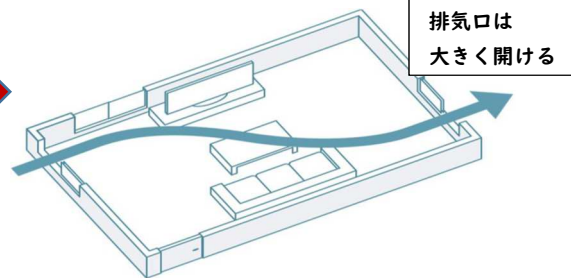
*感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

利用者が留意すること

- ・会食する場合には少人数・短時間で
- ・箸やコップは使いまわさない。一人ひとりで。
- ・体調が悪い人は参加しない
- ・会話する時はなるべくマスク着用
- ・席の配置は斜め向かいに(正面や真横は避ける)

【参考】換気時の窓の開け方

①授業中の場合：対角線の窓を同時に開ける



ダイキン工業 HP より引用

②休み時間・授業終了後：全部の窓を開ける



【これから引き続き守ってほしいこと】

 マスク着用	 人と人との間隔は できるだけ2mあけましょう	 密集回避	 密接回避	 密閉回避	 換気	 咳エチケット	 手洗い
-----------	-------------------------------	----------	----------	----------	--------	------------	---------

- 集まりは、少人数・短時間にして
- 大声を出さず会話はできるだけ静かに
- 共用施設の清掃、消毒 手洗い・アルコール消毒の徹底を

高病原性鳥インフルエンザ発生に関して

わが国の現状においては、食品を食べることにより当該疾病がヒトに感染する可能性はないそうです。

野鳥と接する時は次のことに注意してください。

- 同じ場所でたくさんの野鳥などが死亡している場合には、お近くの都道府県や市町村役場にご連絡ください。
- 死亡した野鳥など野生動物の死亡個体を片付ける際には、素手で直接触らず、使い捨て手袋等を使用してください。
- 日常生活において野鳥など野生動物の排泄物等に触れた後には、手洗いとうがいをしていただければ、過度に心配する必要はありません。
- 野鳥の糞が靴の裏や車両に付くことにより、鳥インフルエンザウイルスが他の地域へ運ばれるおそれがありますので、野鳥に近づきすぎないようにしてください。
特に、靴で糞を踏まないよう十分注意して、必要に応じて消毒を行ってください。
- 不必要に野鳥を追い立てたり、つかまえようとするのは避けてください。

鳥インフルエンザウイルスは、野鳥観察など通常の接し方では、ヒトに感染しないと考えられています。
正しい情報に基づいた、冷静な行動をお願いいたします

農林水産省事務連絡より引用

性犯罪・性暴力被害者支援 相談窓口の紹介

- ①やまなし性暴力被害センター かいさぼももこ TEL 055-222-5562 ☒HP内の相談フォームから送信
- ②“ワンストップ支援センター”全国共通短縮ダイヤル 「#8891（はやくワンストップ）」
*発信場所から最寄りの「性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップセンターにつながる」
*山梨県内で「#8891」に電話すると「やまなし性暴力被害センター かいさぼももこ」につながります
- ③性暴力に関する SNS 相談「Cure Time（キュアタイム）」

実施期間：令和3年1月30日（土）まで 受付時間：毎週月・水・金・土曜 16時～21時（12/29～1/3 除く）

文部科学省事務連絡及び山梨県HPより引用



知っていますか？ HIVとエイズの違い

HIV 人の免疫力をなくしてしまうから「ヒト免疫不全ウイルス」と訳されています。

エイズ (AIDS) HIVに感染することで起きる病気。「後天性免疫不全症候群」の事。
“生まれた後にかかった、免疫力が下がる”というこの病気の特徴を表しています。

主な感染経路 性的接触、注射器の使いまわし、母子感染と、感染している人の体液を介してうつります。

検査 HIVに感染しているかどうかは、血液検査で分かります。検査は、保健所では匿名・無料、病院では自費で受けられます。

相談先 保健所に連絡してください。相談や検査を無料で受けることができます。

山梨県HP及び「健」2020.12月号（日本学校保健研修社）より引用